

日本 J/24 クラス協会定時総会議事録

2014年11月22日18時00分より、日産マリーナ東海南館会議室において日本 J/24 クラス協会定時総会を開催した。

議決権のある正会員数	47名
出席した議決権のある正会員数 (委任状及び議決権行使書による者を含む)	35名
出席理事 松本 浩司 (TEMPUS) (議長兼議事録作成者)	
同 桂 禎之 (UP WIND)	
同 首藤 洋一 (TEMPUS)	
同 上松 慮生 (たぼはぜ JR)	
同 岩出 彰 (SIESTA)	
同 高野ユンタ (リトルママ)	
同 白濱 重敏 (WHITE SQUALL)	
事務局 室橋紅里子 (LULL)	

定刻に至り、司会・室橋紅里子が、以上のとおり議決権のある正会員の過半数に相当する正会員の出席があり、本総会は適法に成立したので開会する旨を宣言した。次いで、規約 21 条に基づき、会長の松本浩司が議長に就任し、議案の審議に入った。

決議事項

第 1 号議案 2013 年度収支決算案承認の件

議長は、昨年度の日本 J/24 クラス協会の収支について説明し、2013 年度収支決算案の承認を求めた。総会は、満場異議なく当該収支決算案を承認可決した。

第 2 号議案 2015 年度収支予算案承認の件

議長は、来年度の日本 J/24 クラス協会の予算について、2016 年ワールドの準備に関する費用を除き、黒字収支を目指した案となっていることを説明し、また、2016 年ワールド準備のために支出すべき費用とその理由等を説明して、2015 年度収支予算案の承認を求めた。総会は、満場異議なく当該収支予算案を承認可決した。

第3号議案 ジュニア会員に関する規約改正案承認の件

議長は、ジュニア会員に関する規約改正案についてその趣旨（若手セーラーの会員登録を促進すること）を説明し、ジュニア会員に関する規約改正案の承認を求めた。総会は、満場異議なく当該規約改正案を承認可決した。

その他

会員から、計測員の増加育成はどうなっているのかという質問があり、議長は計測員育成の努力をしている旨回答した。また、来年の全日本選手権を同時期に和歌山で開催する旨を総会に伝達した。

以上をもって本総会における全議案の審議を終了したので、議長は18時15分閉会を宣言した。

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため本議事録を作成し、議長が次に署名する。

2014年11月22日
日本J/24クラス協会



松本浩司

議長・理事 松本浩司